

COVID-19 による医療従事者の現状

— 第2回アンケート調査報告(速報) —

令和2年6月2日



チーム医療推進協議会
代表 半田 一登

チーム医療推進協議会 参加団体

日本医療社会福祉協会

日本医療リンパドレナージ協会

日本栄養士会

日本看護協会

日本義肢装具士協会

日本救急救命士協会

日本言語聴覚士協会

日本作業療法士協会

日本歯科衛生士会

日本視能訓練士協会

日本診療情報管理士会

日本診療放射線技師会

日本精神保健福祉士協会

日本理学療法士協会

日本臨床衛生検査技師会

日本臨床細胞学会検査士会

日本臨床心理士会

日本公認心理師協会

山梨まんまクラブ

あすなろ会

日本失語症協議会

アンケート調査の目的

今回のCOVID-19の感染拡大に伴い、医療崩壊が危惧される中、チーム医療として多職種が勤務する現場での人的、物的な不足の状況やさまざまな風評被害等の現状のを調査し、少しでもチーム医療として各職種の働く現場の環境が改善できるように厚生労働省はじめ、関係者に情報を発信するために、チーム医療推進協議会のホームページを通じて、できる限り、働く現場での現状を調査することを目的とした。

また、携帯端末からのアクセスをしやすくするためにQRコードを設定し、回答するための便宜を図った。

<http://www.team-med.jp/archives/news/enquete-05-22>



アンケート調査の方法

アンケート調査は、googleのフォームを活用し、現場の状況ができる限り反映できるように選択肢質問として、チーム医療推進協議会のホームページ上に掲載した。

また、アンケート調査への参加を広く呼び掛けるため、チーム医療推進協議会の参加団体には、各学協会のホームページ等にリンクを設定するように依頼した。

学協会では、ホームページへのリンクとともに、都道府県組織等にもアンケート調査への協力依頼を行った。

アンケートは、2020年5月22日(金)16:33に公開、に公開、チーム医療推進協議会の参加団体に広報を依頼し、同年5月30日(土)14:05までに回答を得たものを集計した。

アンケート内容と同意、個人情報保護

アンケートは、職種、勤務先の医療・介護保険等の別、勤務先所在地の一般情報のほか、現状の勤務の形態、COVID-19感染拡大による不安、感染に対する情報への満足度、勤務先での物品の充足・不足について、職種の養成教育に重要な学生実習の受け入れについての現状の検討内容、本人や家族への風評被害や不当な待遇などの可否について、全13問の選択肢とした。

アンケート調査の同意については、協力して回答を送信することをもって本アンケート調査に同意したこととみなし、個人情報についてはgoogleフォームを活用しているために、個々の回答としての回答者を特定することはできず、全体としての集計結果をもって保護するものとした。

具体的なアンケート調査内容

具体的なアンケート調査の内容は、

- 問 1 あなたの職種は？
- 問 2 あなたの勤務先施設について
- 問 3 勤務先の所在地は？
- 問 4 現在の勤務状況は？
- 問 5 職場で感染することへの不安について
- 問 6 職場全体としての職員の不安について(あなたの個人的印象で)
- 問 7 所属する施設の中の感染の情報のついて
- 問 8 職場の現状の人員について
- 問 9 物品の充足について一下記の物品は、現状で充足しているか
- 問10 物品の充足について一下記の物品は、現状で不足しているか
- 問11 今年度の職種としての学生実習の受け入れについて
- 問12 今回の感染拡大に伴い、あなたは勤務先や職業(職種)を理由に不当と思われる経験をしましたか
- 問13 今回の感染症拡大により、あなたの職場が風評被害に遭うといったことがありましたか

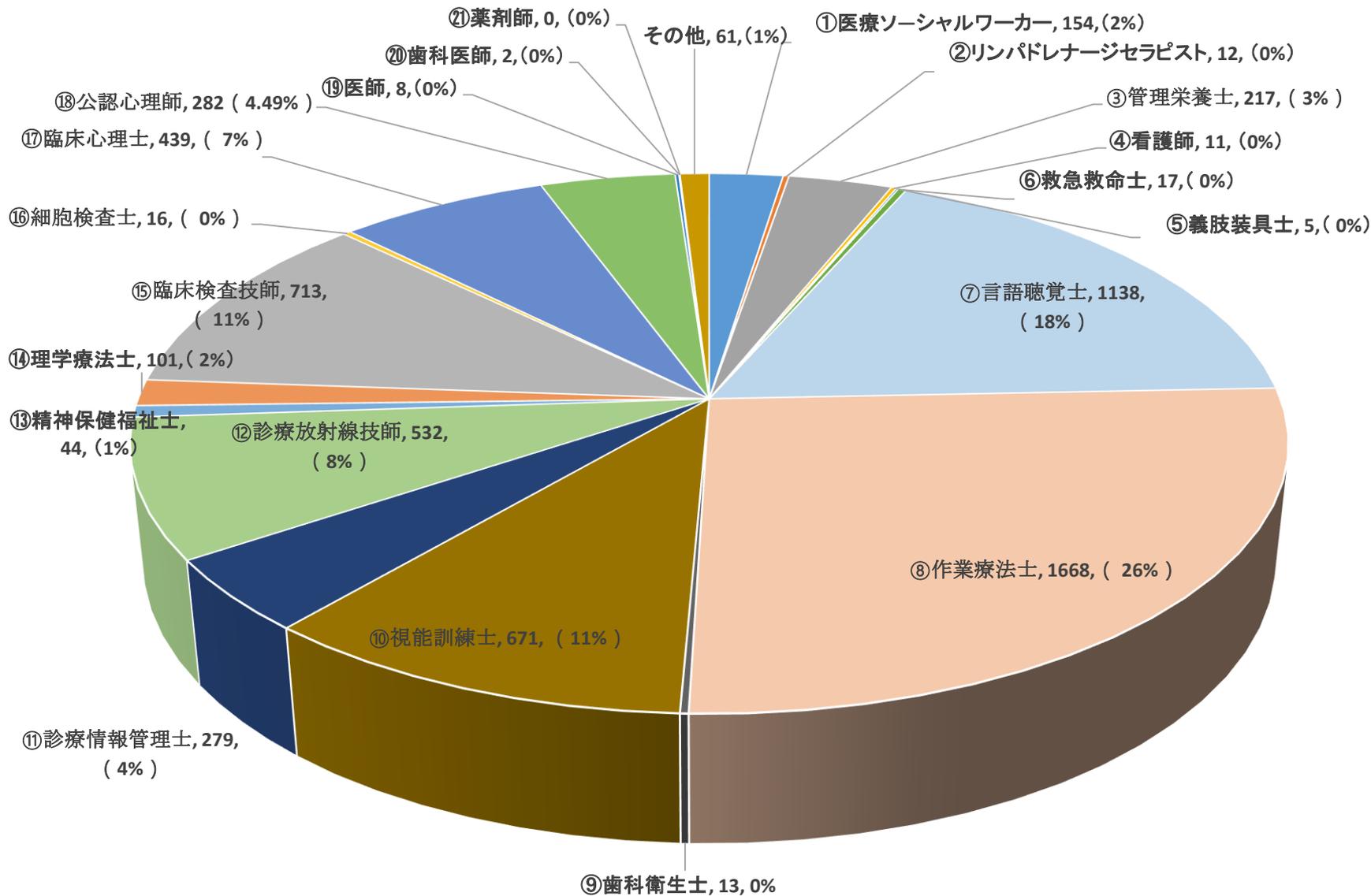
回答者数とその内訳

2020年5月30日14:05時点の回答者数は6383名であった。選択した職種の内訳を示す。

	職種	回答数	比率
①	医療ソーシャルワーカー	154	2.43%
②	リンパドレナージセラピスト	13	0.21%
③	管理栄養士	217	3.43%
④	看護師	11	0.17%
⑤	義肢装具士	5	0.08%
⑥	救急救命士	17	0.27%
⑦	言語聴覚士	1138	17.99%
⑧	作業療法士	1670	26.40%
⑨	歯科衛生士	13	0.21%
⑩	視能訓練士	671	10.61%
⑪	診療情報管理士	280	4.43%
⑫	診療放射線技師	532	8.41%
⑬	精神保健福祉士	44	0.70%
⑭	理学療法士	101	1.60%
⑮	臨床検査技師	713	11.27%
⑯	細胞検査士	16	0.25%
⑰	臨床心理士	443	7.00%
⑱	公認心理師	284	4.49%
⑲	医師	9	0.14%
⑳	歯科医師	2	0.03%
㉑	薬剤師	1	0.02%
㉒	臨床工学士	4	0.06%
㉓	その他	45	0.71%
		6383	

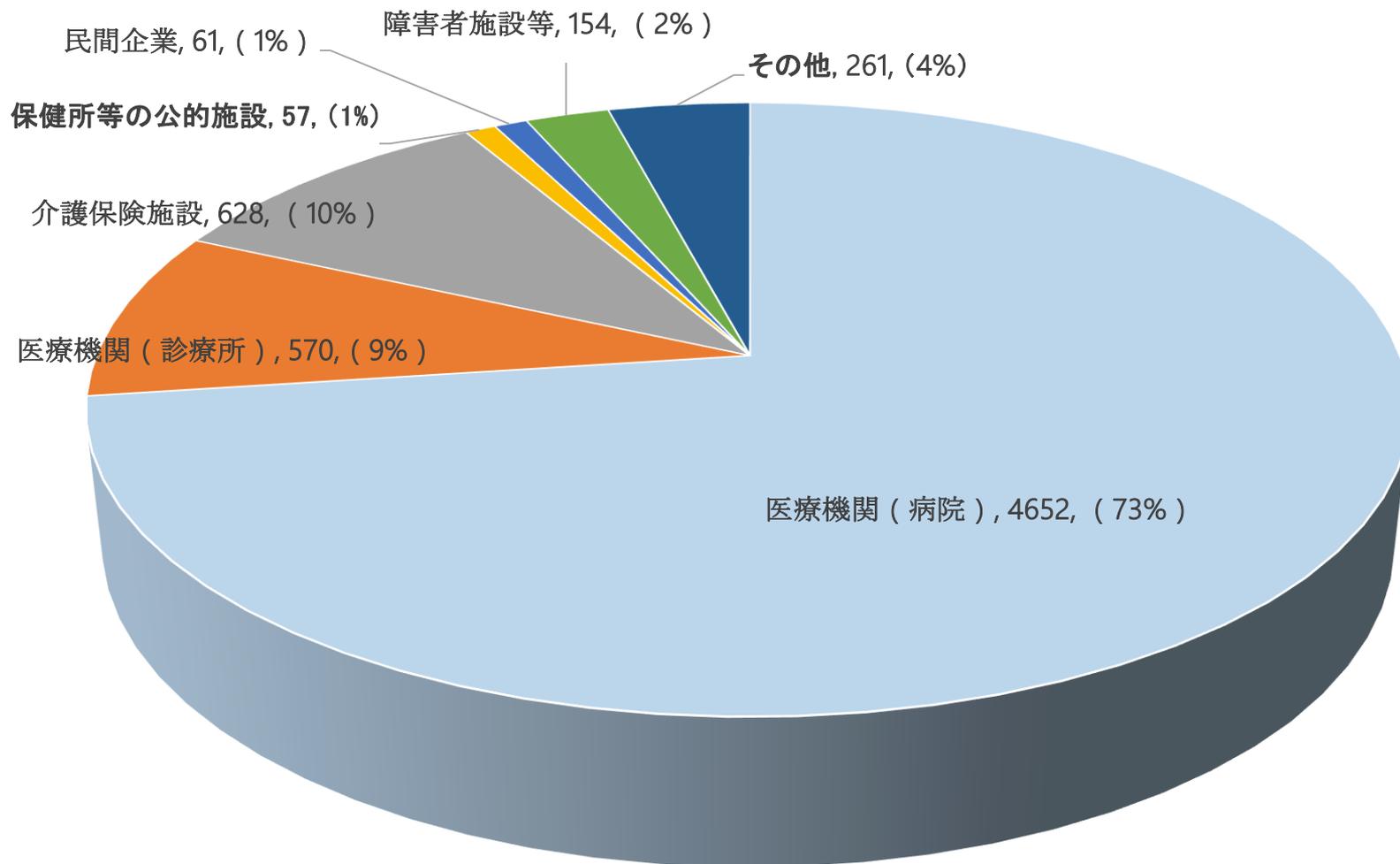
問1 あなたの職業は？

N=6383



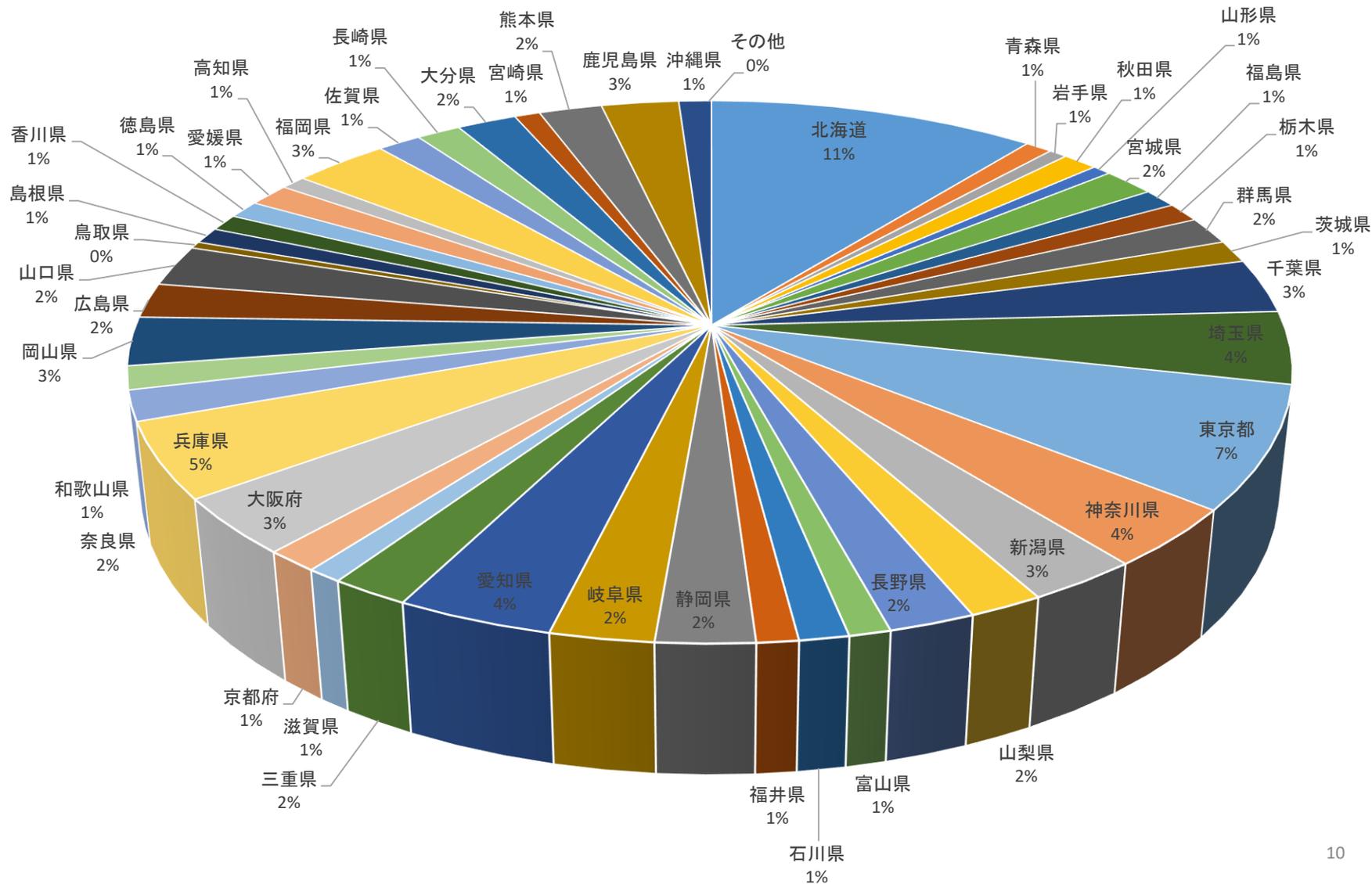
問2 あなたの勤務先施設について

N=6383



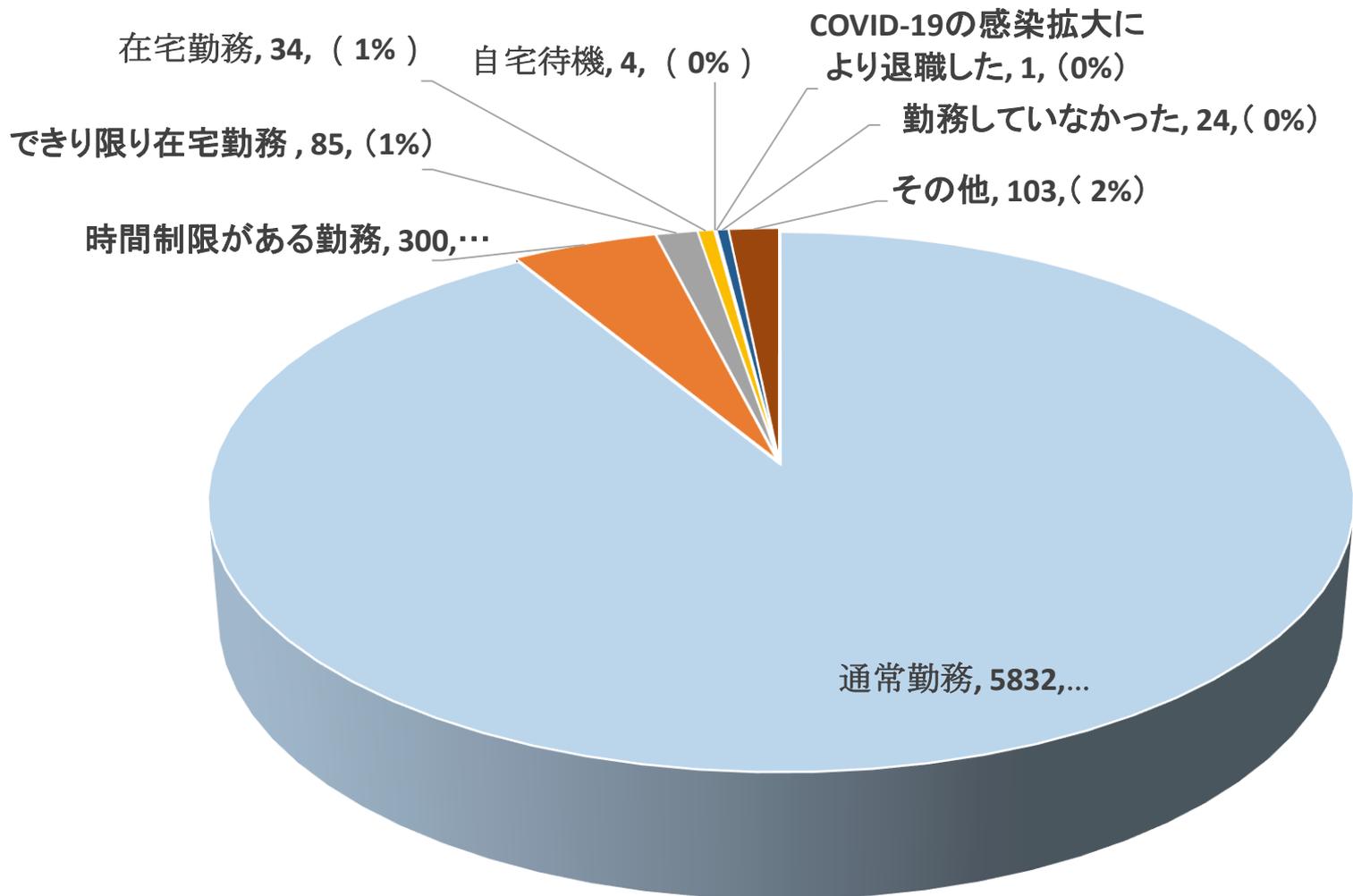
問3 勤務先の所在地は？

N=6383



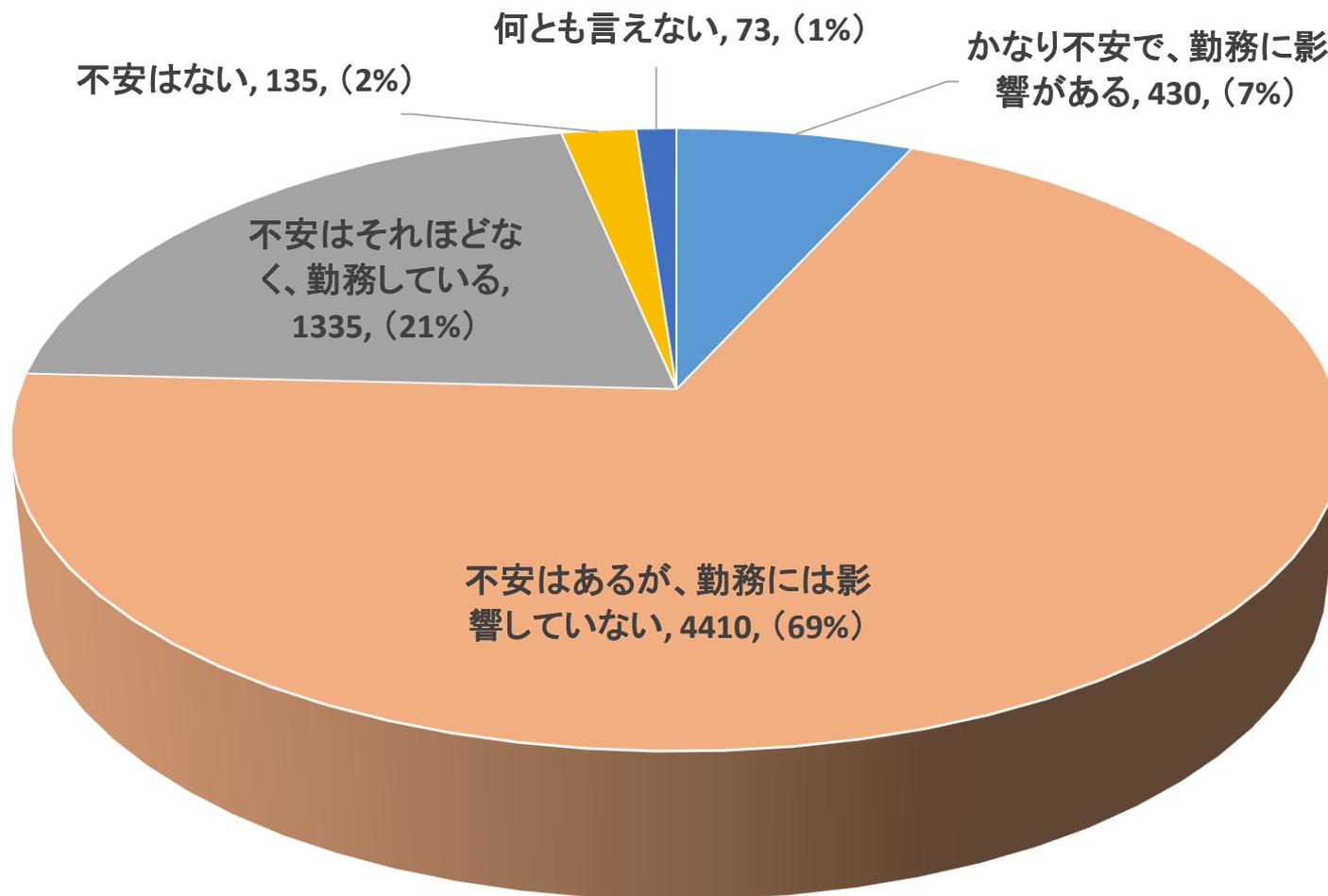
問4 現在の勤務状況は？

N=6383



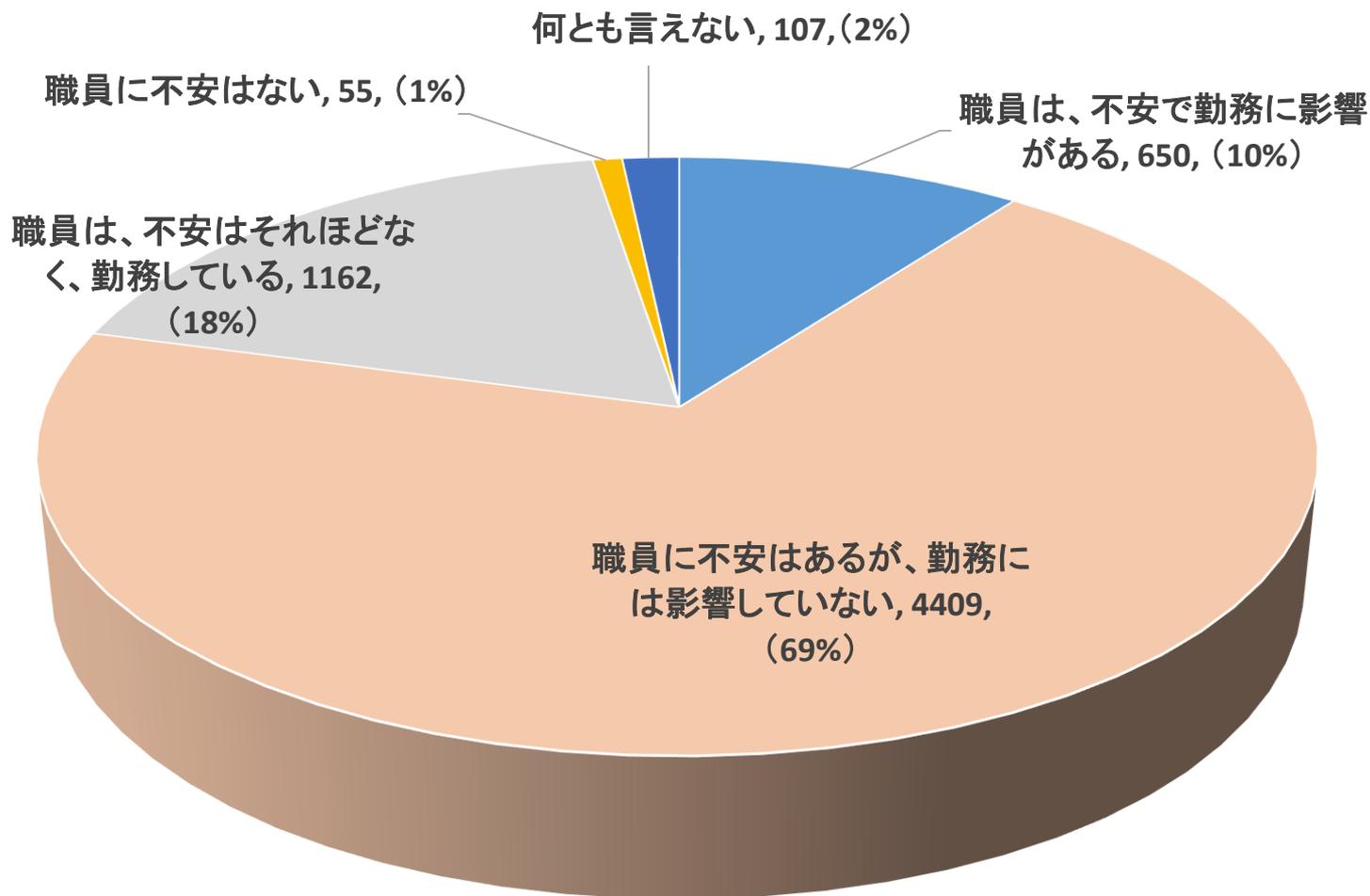
問5 職場で感染することへの不安について

N=6383



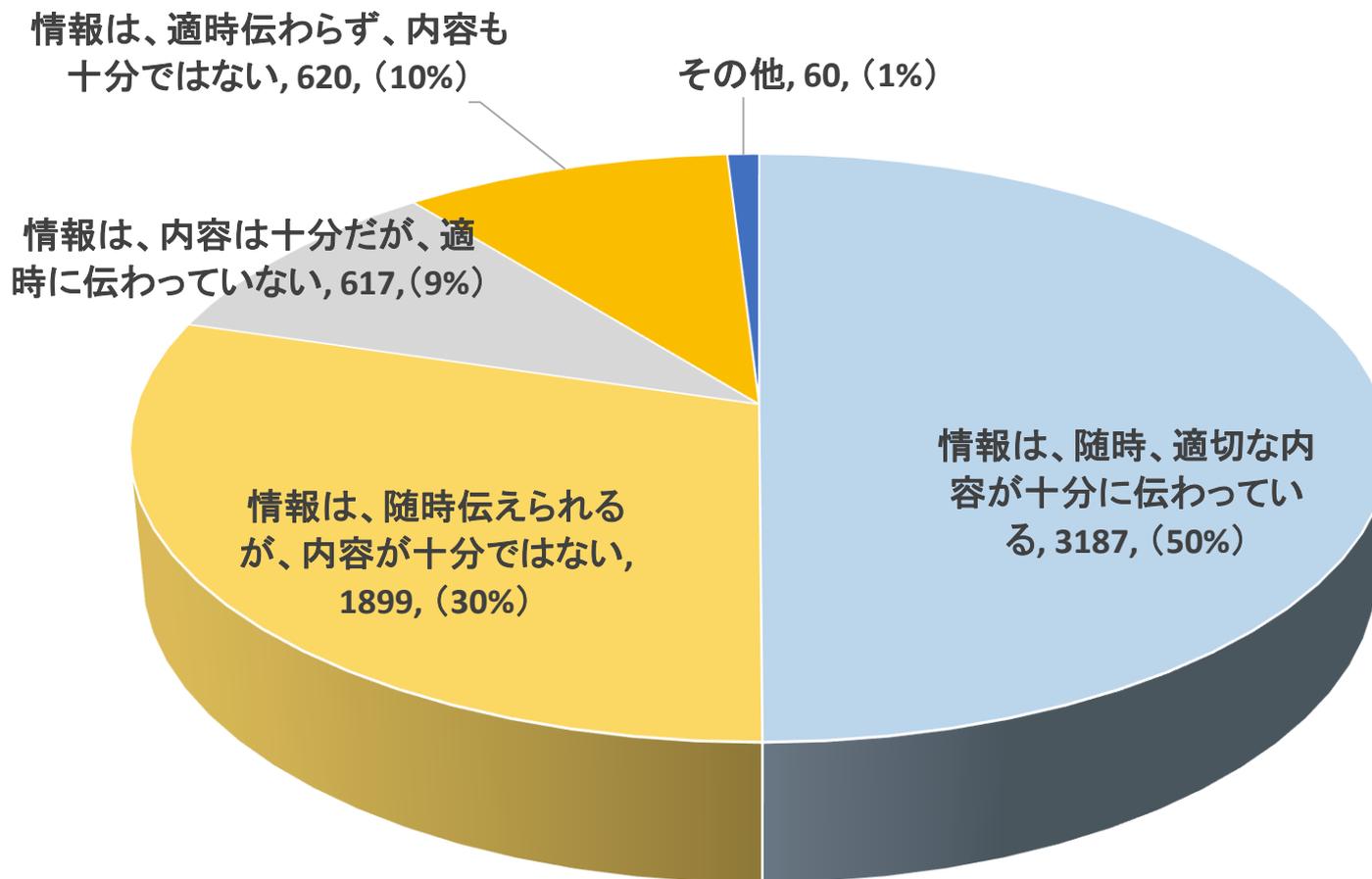
問6 職場全体としての職員の不安について(あなたの個人的印象で)

N=6383



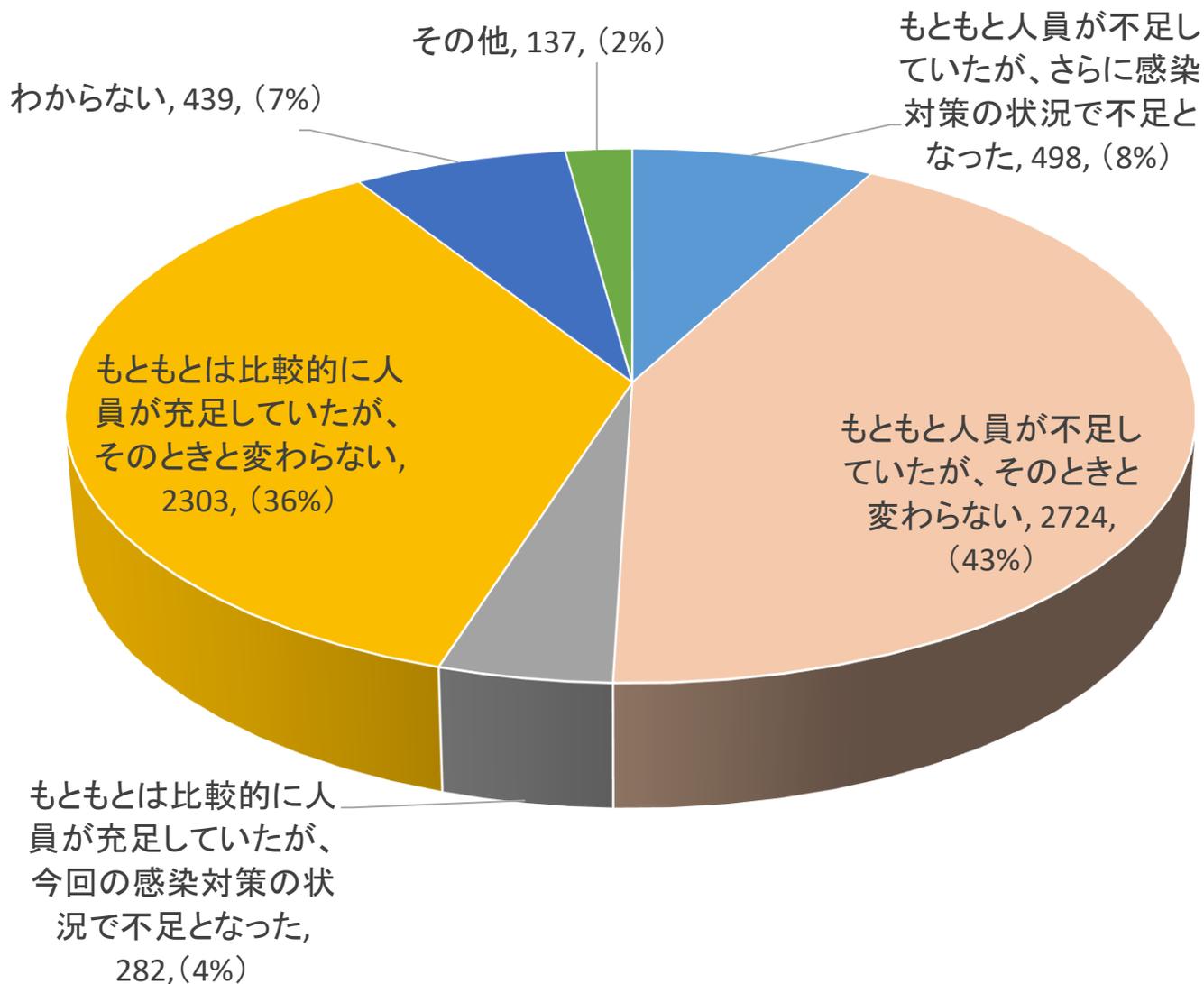
問7 所属する施設の中の感染の情報のついて

N=6383



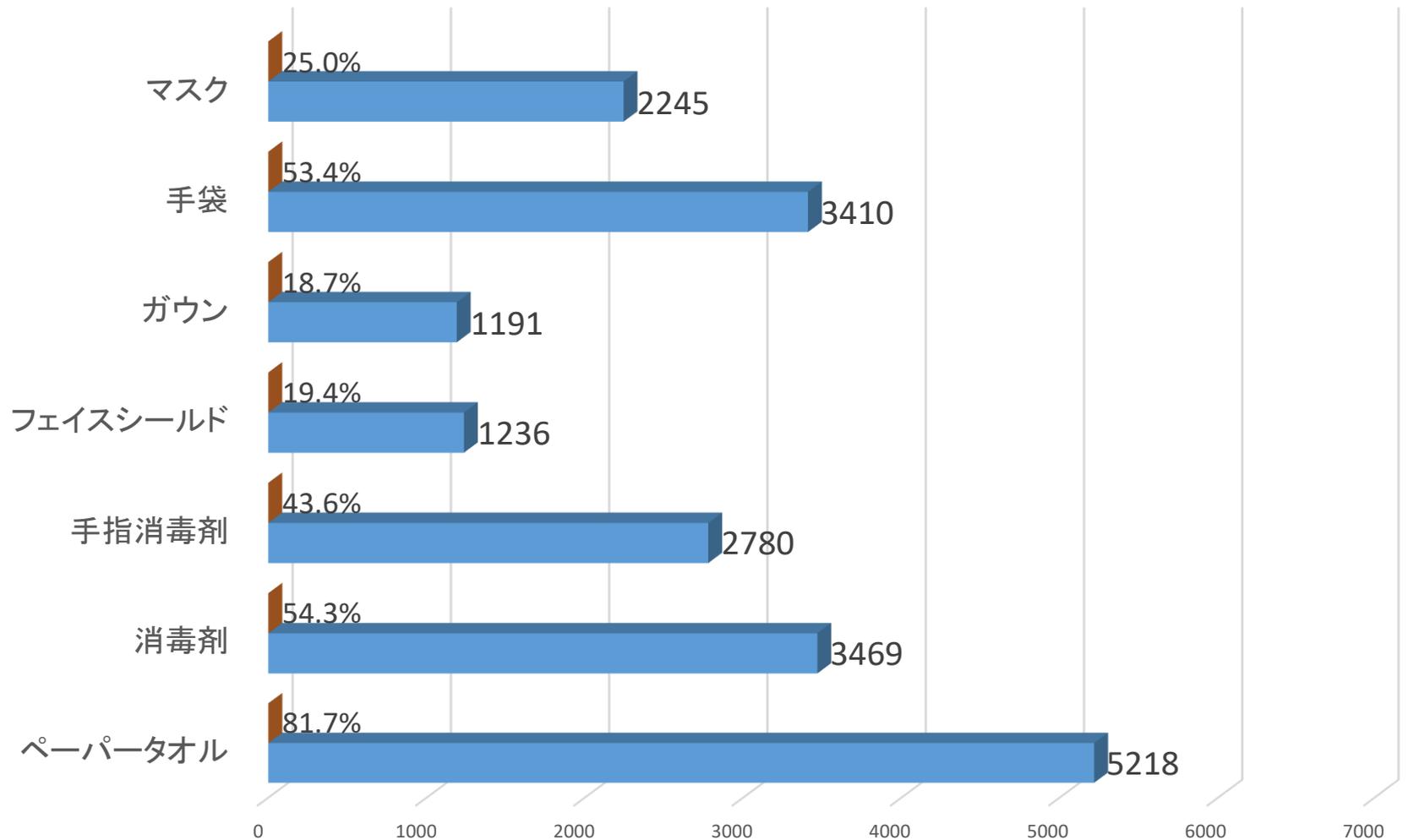
問8 職場の現状の人員について

N=6383



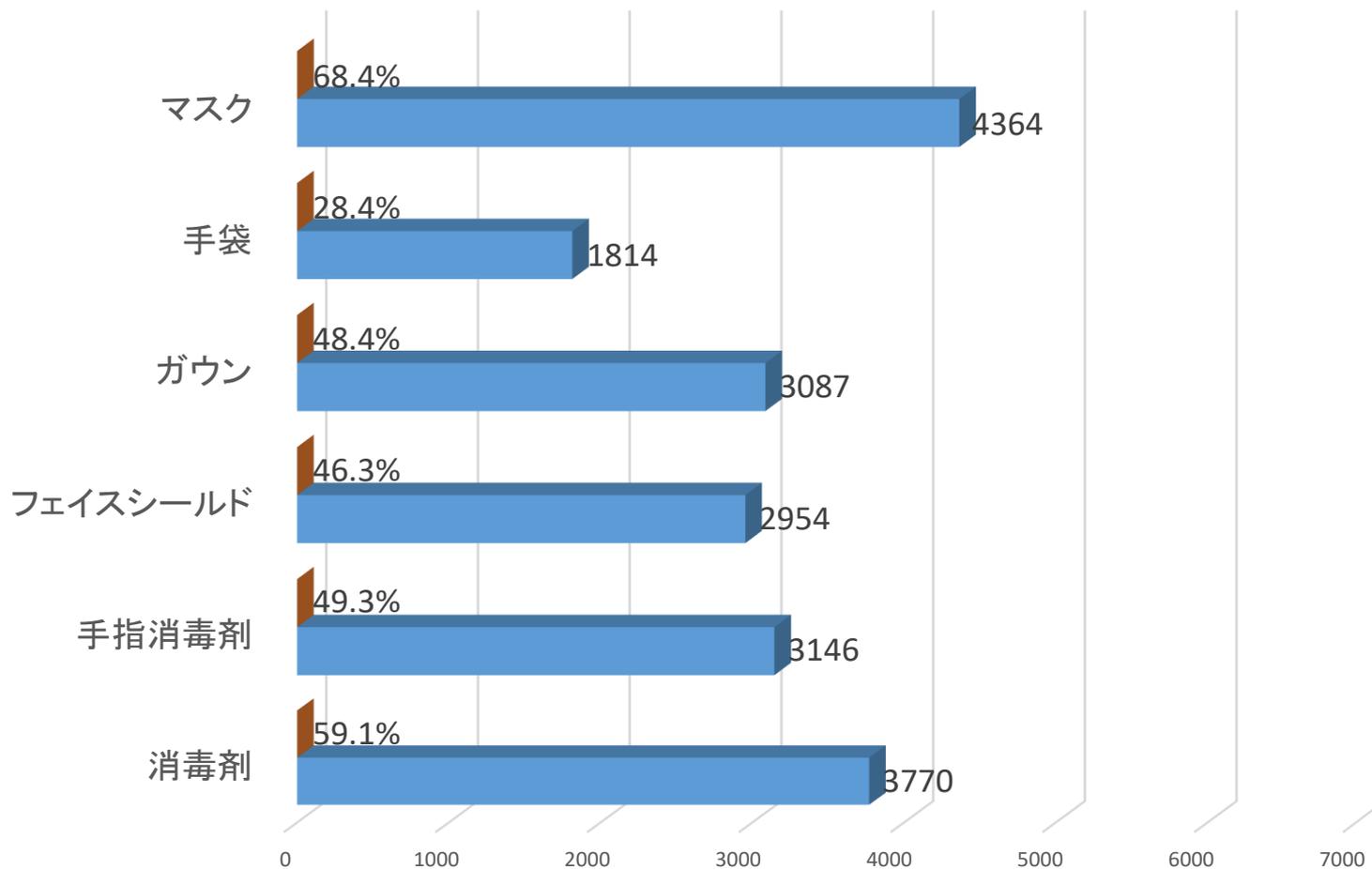
問9 物品の充足について—下記の物品は、現状で充足しているか(複数可)

N=6383



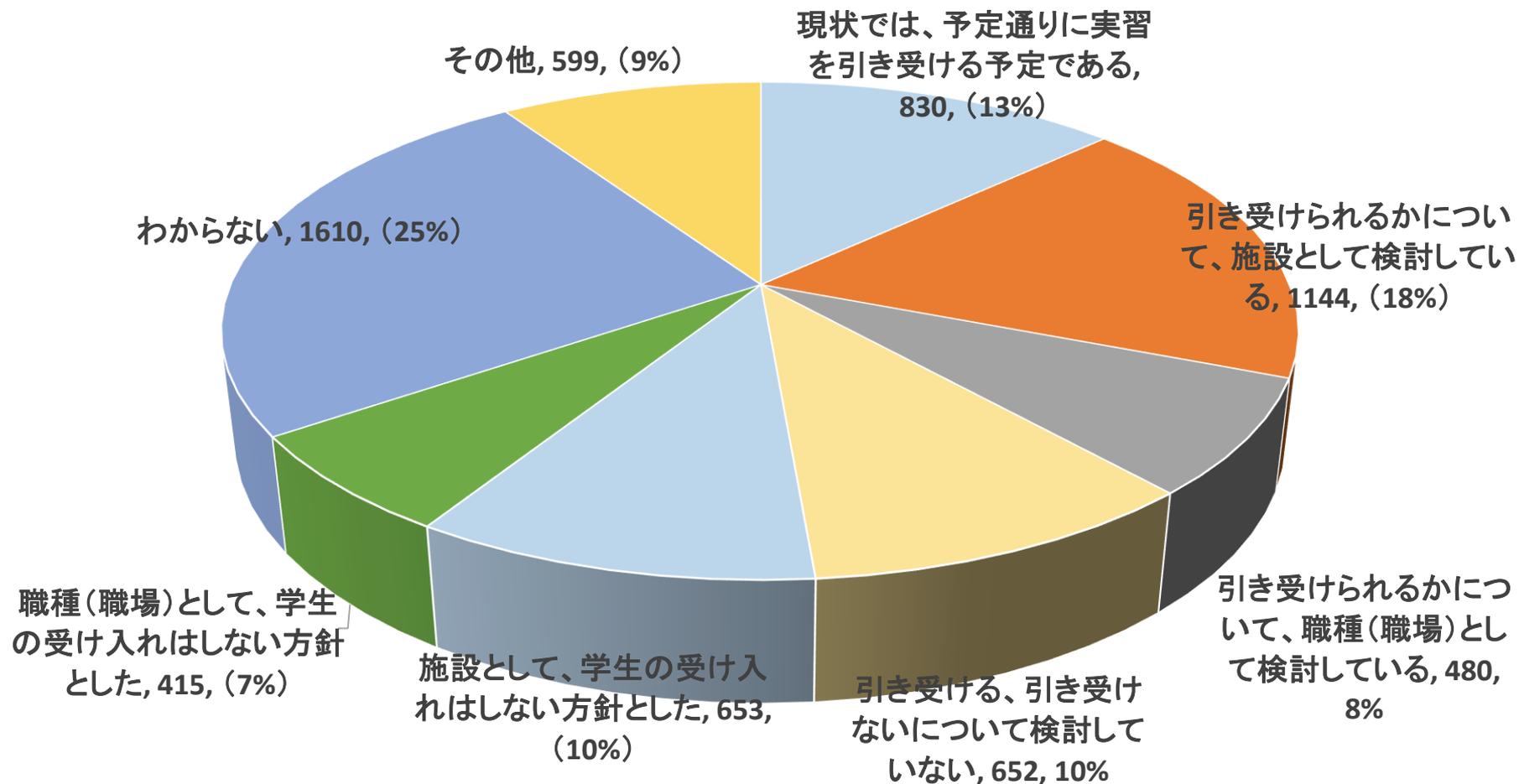
問10 物品の充足について—下記の物品は、現状で不足しているか(複数可)

N=14994



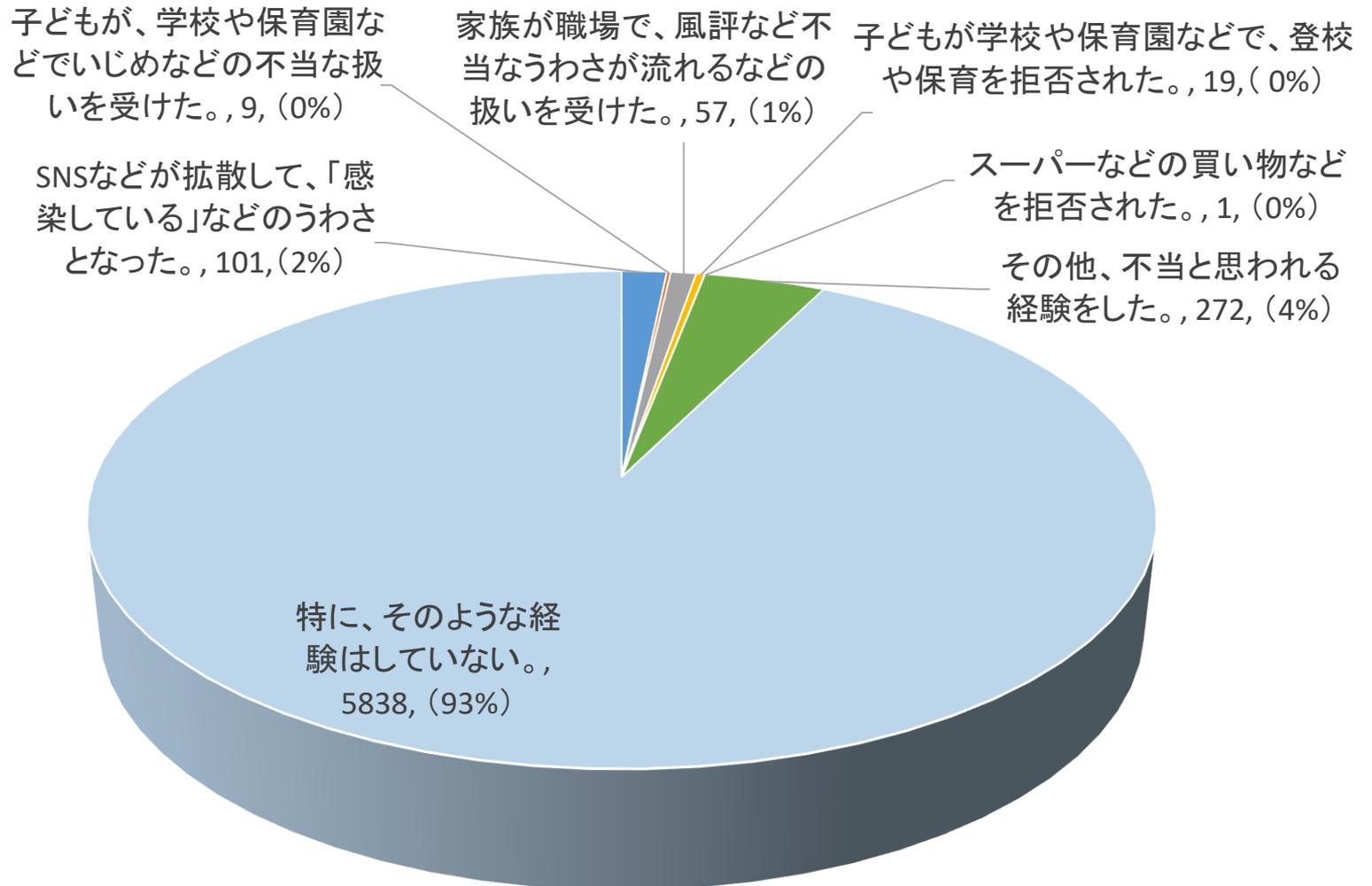
問11 今年度の職種としての学生実習の受け入れについて

N=6383



問12 今回の感染拡大に伴い、あなたは勤務先や職業(職種)を理由に不当と思われる経験をしましたか(複数可)

N=6383



問13 今回の感染症拡大による、あなたの職場が風評被害に遭うといったことがありましたか(複数可)

N=6383

「患者・対象者」に感染者がいないにもかかわらず、感染者がいると風評が流れた。、381, (6%)

「職員」に感染者がいないにもかかわらず、感染者がいると風評が流れた。、97, (2%)

感染以外の内容を関連付けた風評が流れた。、130, (2%)

その他、職場自体が被害的な圧力を受けた。、142, (2%)

特に、そのような被害的な状況はない。、5463, (88%)

